

「地名塾～地名入門講座パートⅡ～」(川崎市・世田谷区包括協定締結記念事業)  
の実施について

「川崎市と世田谷区との連携・協力に関する包括協定」(平成26年1月締結)を契機として、昨年度、川崎市教育委員会と連携して、地名全般に関する入門講座として「地名塾～地名入門講座～」を行った。

今年度は、現在策定中の(仮称)世田谷区文化財保存活用基本方針の関連事業として、川崎市教育委員会と共催して「地名塾～地名入門講座パートⅡ～」を実施するので報告する。

記

1 主旨

川崎市と世田谷区は多摩川を挟んで、両岸で同じ地名が多くみられることや、大山道や矢倉沢往還などの古道や多摩川を介した生活の交流が古くからおこなわれていたことなど、地域の歴史文化を学ぶ上で相互に関連がある。

このことから、文化財関連の様々な事業について相互に連携して取り組むことについて検討を進めている。

今年度は、現在策定中の(仮称)世田谷区文化財保存活用基本方針の関連事業として、川崎市教育委員会と共催して「地名塾～地名入門講座パートⅡ～」を実施する。

2 実施内容

別添ちらしのとおり。

3 今年度の取り組みについて

2月14日の講演について、世田谷区学芸員が講師として講演を行う。

講師：久末康一郎(世田谷区学芸員)

演題：「創られた駅名、忘れられた地名－世田谷駅名考－」(仮)

内容：地名と駅名は地域の歴史を映す鏡である。世田谷区の駅名と川崎市の駅名を手がかりに、駅名と地名の歴史的なつながりについて考察する。

4 今後の文化財関連の事業について

(1) 岡本公園民家園企画展「岡本の記憶をたどる－別邸建築と近代化－」  
(開催中 3月31日まで)

(2) 民家園企画展「建具のみかた」 (開催中 1月1日まで)

(3) 民家園収蔵資料展「消防の衣服と道具－村の火の用心－」  
(開催中 1月31日まで)

(4) 東京都無形民俗文化財「せたがやボロ市」  
(12月15・16日、1月15・16日)

(5) 郷土資料館季節展「ボロ市の歴史」 (12月13日～1月29日)

(6) 世田谷区遺跡調査速報展 (3月下旬～4月下旬 開催予定)

# 地名入門講座

## パートⅡ

川崎市文化財保護推進キャラクター



昨年度好評いただいた「地名入門講座」の第2弾です。今回は、日本における地名研究のはじまりともいえる柳田國男、城下町と地名、川崎市と多摩川を挟んで対岸にある世田谷区の地名、地図や絵図を手がかりに地名を考えるなど、地名を様々な角度からみていきます。地名の面白さに触れることのできる絶好の機会です。ふるってご応募ください！

**第1回** 平成29年1月24日（火）13：30～  
**演題** 「『今昔マップ』で新旧地形図を楽しむ」  
**講師** 谷謙二氏 埼玉大学准教授

**第2回** 平成29年1月31日（火）13：30～  
**演題** 「城下町と地名」  
**講師** 川名禎氏 國學院大學兼任講師

**第3回** 平成29年2月7日（火）13：30～  
**演題** 「柳田國男と地名」  
**講師** 小田富英氏 日本地名研究所

**第4回** 平成29年2月14日（火）13：30～  
**演題** 「創られた駅名、忘れられた地名－世田谷駅名考－」  
**講師** 久末康一郎氏 世田谷区教育委員会 学芸員

**第5回** 平成29年2月21日（火）13：30～  
**演題** 「莊園絵図の見方と地名」  
**講師** 吉田敏弘氏 國學院大學教授

## 申込概要

- 【対象】 全5回参加できる18歳以上の方  
【定員】 50名（定員を超えた場合は抽選となります）  
【会場】 川崎市生活文化会館（てくのかわさき）  
【参加費】 1人1,500円

※一度、納入された参加費はお返しできません。  
なお、会場までの交通費は自己負担になります。

- 【応募方法】 往復ハガキで郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入の上、次のあて先にお送りください。

〒213-0001  
川崎市高津区溝口1-6-10てくのかわさき4階  
川崎市教育委員会地名資料室 あて

※往復ハガキ1枚につき2名まで。応募者全員の郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記してください。

- 【申込締切】 平成29年1月9日（月）必着

- 【問い合わせ先】 川崎市教育委員会地名資料室 ☎044-812-1102

※月曜・祝日・年末年始は休室となります

## 地名資料室案内図

てくのかわさき4階  
(川崎市生活文化会館)

- JR南武線  
「武蔵溝ノ口」下車  
徒歩5分
- 東急田園都市線  
「溝の口」下車  
徒歩6分

地名資料室では、  
約60,000点に及ぶ地名関連文献、主な郡誌や市町村史（自治体史）、歴史・地理・地図等の閲覧ができます。

